

2000年9月13日

株式会社有線ブロードネットワークス

## 資本・業務提携、第三者割当増資引き受け及び 営業の一部譲渡に関するお知らせ

株式会社有線ブロードネットワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宇野康秀）は、株式会社日光堂（本社：大阪市西区、代表取締役社長：中辻一夫）と資本提携（第三者割当増資の引き受け）を伴う包括的な業務提携を進めることで合意に達し、本日開催の当社取締役会において、資本・業務提携に関する基本合意書を締結すること及び株式会社日光堂の第三者割当による新株式の引き受け並びに株式会社日光堂への当社通信カラオケ事業の一部譲渡を決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本提携について

当社は、本日締結の基本合意に基づき、平成12年10月31日よりの効力発生を目指して以下の3点についての正式契約を平成12年10月初旬に締結する予定です。

##### (1) 第三者割当増資による新株発行

株式会社日光堂は、当社を引受先として2000万株の新株を発行し、これにより、当社は株式会社日光堂の発行済株式のうち35.7%を保有する筆頭株主となる予定です。また、これに従い、株式会社日光堂では別途株主総会を開催のうえ、当社からの役員受入および社名変更を審議する予定です。

##### (2) 営業の一部譲受け

株式会社日光堂は、当社の業務用カラオケに関する企画、開発、製造、楽曲配信の営業を譲受け、これまでの事業と統合的に運営していく予定です。

### (3)基本業務提携

上記、増資及び営業譲受の前提として、業務用カラオケについて当社グループにおける業務用カラオケの企画、開発、製造、楽曲配信は株式会社日光堂が継続的に行い、今後の新アプリケーションを両社で協力して開発する予定です。

## 2. 提携の背景資本・業務

現在カラオケ業界は、長引く消費不況と価格低下による既存市場の縮小という厳しさと、IT技術の進展とネットワーク端末\*の圧倒的な増加によるカラオケ関連アプリケーションの新販路拡大の可能性という大きなチャンスの両局面を迎えています。株式会社日光堂では、その様な状況を踏まえ、既存市場でのシェア拡大による効率化と商品力の向上、更に、ソフト資産\*\*と当社のネットワークによる新アプリケーションの展開を目指し、当社と資本・業務提携を行うこととなりました。

この提携により、今後株式会社日光堂は当社のグループの一員として、グループの既存カラオケ関連の開発、製造、配信サービス提供という機能を営業譲受を通じて統合し、当社はユーザーへの営業に徹することとなります。この統合で株式会社日光堂は、業界トップに肉薄する市場出荷シェア 23%\*\*\*を確保することができ、このシェア拡大で、原価率、販管費率の更なる圧縮が可能となり、2年後には前期営業利益率（9.3%）の倍増を見込んでおります。また、当社グループの持つ高速通信網とそのネットワーク技術、ノウハウを活用して、株式会社日光堂は、新たな業務用カラオケアプリケーション、サービスを開発し、ユーザーの方々に新しい楽しみをご提供するとともに、業界をリードしていくことを目指します。

また当社は、携帯電話、PC、ゲーム、セットトップボックス、カーナビゲーションといった急成長を続けるネットワーク端末に対し、カラオケコンテンツを利用した新たなアプリケーションの開発、サービス提供を行い、新たな収益の柱とすることを目指す株式会社日光堂をバックアップします。

\* インターネット接続などの高度な処理のできるネットワーク端末は近年中に  
1 億台を超え、カラオケ事業者にとっても、業務用カラオケ 53 万台と比べて  
圧倒的に大きなマーケットとなると考えております

\*\* 株式会社日光堂では、LD、CD カラオケのアナログ音源、映像で約 10000 曲  
分、MIDI 音源で約 20000 曲分を保有しております

\*\*\* 99 年度出荷台数実績による